

大きな憧れをいだく大草っ子



# 大草小学校だより 「だいじょうぶ」

第17号 平成30年2月14日(水) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「大草トライアングル！」 トリプルC

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



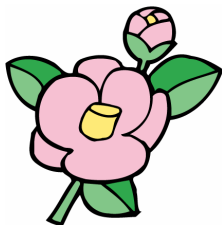
## 「人とのかかわりから学ぶ」

早くも2月の半ばとなりました。降雪が続き、春はいつ来るのやと案じておりましたら、校門の脇に菜の花が一輪咲いていました。三寒四温の時季も間近にせまっているものと思います。



13日に長崎大学の学生さん4名と全校児童による国際交流会を行いました。日頃学んでいる外国語活動(英語)のゴールとして、また、

少人数のデメリットともいわれる「人とのかかわり」をつくる活動として実施しました。子どもたちは縦割り班をつくり、学生さんと英語コーナーや昔遊びコーナーをまわりながら、交流を深めました。英会話については、日本語が堪能な学生さんだったために、所期の目的を達成できたのか?という感じでしたが、すぐに打ち解けてかかわりをもっていました。机上では学べない貴重な体験でした。



「サザンカ」より抜粋  
SEKAINO OWARI

誰よりも転んで  
誰よりも泣いて  
誰よりも君は  
立ち上がったとき  
僕は知ってるよ  
誰よりも君が  
一番輝いてる瞬間を  
夢を追う君へ  
思い出してくじけそうなら  
いつだって物語の  
主人公が立ち上がる限り  
物語は続くんだ

## 《次年度に向けて》

次年度の学校経営について御意見をください。

先日お配りした学校評価の結果や保護者、地域の皆様方からの意見を集約しますと、学習等に取り組む際の集中力・意欲(学びに向かう力)に欠けるのではないか、学級編制(クラス替え)等がないので、対人関係が固定していたり、競争心が備わっていないか、気持のいい礼儀(あいさつや返事など)が身に付いていないのではないかなどがあげられます。

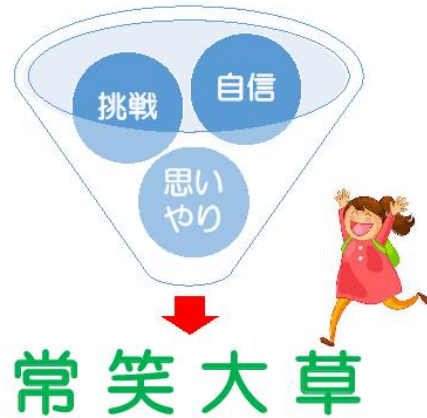
上記の内容については、進歩はあるものの、昨年度の反省とほぼ変わっておらず、より高めていかなければならない課題でもあるようです。

教職員も子どもも御家庭も努力はしてきてはいるものの、まだまだ納得できるところまでは達成できていない途上の状況であると判断いたしました。

そこで、「自信・挑戦・思いやり」については、本校の子どもに備えなければならない力として、引き続き合言葉としたいと考えております。また、三つの力を備えた子どもを育成することで、常に笑顔の「常笑」、学びに向かう力・意欲をもった「上昇」、心地よい競争心を身に付けた「常勝」を目指したいと考えました。イメージとしては、右上表のように「常笑大草！」(自信・挑戦・思いやり)を考えており、次年度の「学校づくりの合言葉」としたいと構想しているところです。ニヤニヤと嘲笑するのではなく、根拠のある自信と思いやりにあふれた微笑みがある学校にしたいと考えております。

次年度学校経営構想については、HPにも掲載しておりますので、忌憚ない御意見をいただければ幸いです。私たち大草小学校職員は、地域とともにある学校を目指します。

### 平成30年度 学校づくりの合言葉(案)



- ★「自信」「挑戦」「思いやり」三つの力を兼ね備えた児童を育成すれば、  
○子どもたちに常に笑顔が見られるだろう：「常笑」  
○子どもたちに学びに向かう力が備わるだろう：「上昇」  
○子どもたちに心地よい競争心が身に付くだろう：「常勝」

#### <常笑大草大作戦>

- ①心の教育の充実 ②学力向上と授業改善  
③健康・体力増進と安全で美しい環境づくり ④体験活動の充実  
⑤言語活動の充実 ⑥生徒指導の充実 ⑦地域とともにある学校づくりの推進  
⑧教職員の資質の向上